



大阪大学 卓越大学院プログラム

生命医科学の社会実装を推進する卓越人材の涵養

Transdisciplinary Program for Biomedical Entrepreneurship and Innovation

2023年度履修生を募集します！

対象(2023年度)

本学大学院の以下の研究科・課程に合格し2023年4月に入学予定の方が出願可能です。

5年制コース

生命機能研究科生命機能専攻(一貫制博士課程)
薬学研究科創成薬学専攻(博士前期課程)
医学系研究科保健学専攻(博士前期課程)

4年制コース

医学系研究科医学専攻(博士課程)
歯学研究科口腔科学専攻(博士課程)
薬学研究科医療薬学専攻(博士課程)

定員 各コース15名(2023年4月入学)

選抜スケジュール

日程	
履修生募集説明会	2022年12月17日(土) 13時 現地会場:大阪大学最先端医療イノベーションセンター棟1階 マルチメディアホール(対面・オンライン同時開催)
出願期間	2023年2月17日(金) 10時 ~2月24日(金) 17時 ※HPで受付
書類選考	2023年2月27日(月)~3月3日(金)
書類選考合格発表	2023年3月6日(月) 15時 ※HPで発表
選抜試験(面接)	2023年3月11日(土)
最終合格発表	2023年3月20日(月) 10時 ※HPで発表

※出願書類は卓越大学院プログラムホームページ上よりダウンロードできます。
※書類選考合格発表及び最終合格発表は、卓越大学院プログラムホームページ上でお知らせします。なお、発表時刻については、通信環境等の理由のため予定より遅れる可能性があります。あらかじめご了承ください。

履修生への経済支援

- 5年制コースの博士前期課程期間(生命機能研究科では1~2年次)では、全員にRA(リサーチ・アシスタント)経費を支給します。
- 4年制コース(博士課程)及び5年制コースの博士後期課程期間(生命機能研究科では3~5年次)では、全員が授業料免除の対象となり(履修状況が良好と認められた場合、免除になります)、Qualifying Examination(進級審査)に合格した学生の中から優秀者2名に教育研究支援経費を支給します。

(註) この制度は、毎年度の本学の財政状況その他を勘案して実施するため、今後内容等の変更があり得ることにご留意願います。

2023年度募集要項、選抜スケジュールの最新情報は、ホームページ上でお知らせします

新興感染症の拡大に伴い、社会構造は大きく変革しつつあります。このような未曾有の危機に際しては、素早く行動し、その結果を評価し、微調整しながら次の行動に移っていくことが求められます。現在、これまでにないスピードで様々なイノベーションが医療に応用され、生活の質の向上に貢献しています。大阪大学の大きな特徴の一つはイノベーションの創出です。イノベーションは日々の研究の積み重ねに、様々な観点からの批判や応援があって初めて実現するものです。新たなイノベーションの端緒となるのは、ほんの些細な情報と情報のリンクであることが多く、互いの情報を持ち寄って討論できる場や、何らかの活力が得られるような場に身を置くことが近道だと考えます。自らの研究を社会に実装する意義の一つは、新たな問題点が社会実装した時に見えてくるということです。この問題点を再び研究の現場に戻し、それを越える新たなイノベーションに挑戦するという研究開発に邁進するエコシステム(右図)が生命医科学研究発展の理想と考えます。生命医科学系の研究科の枠を超え、本プログラムの教育理念に共感してくれている企業様とともに、産官学一体となった教育体制のもと、卓越した研究成果の社会への還元を実現する真のイノベーターの育成を目指します。



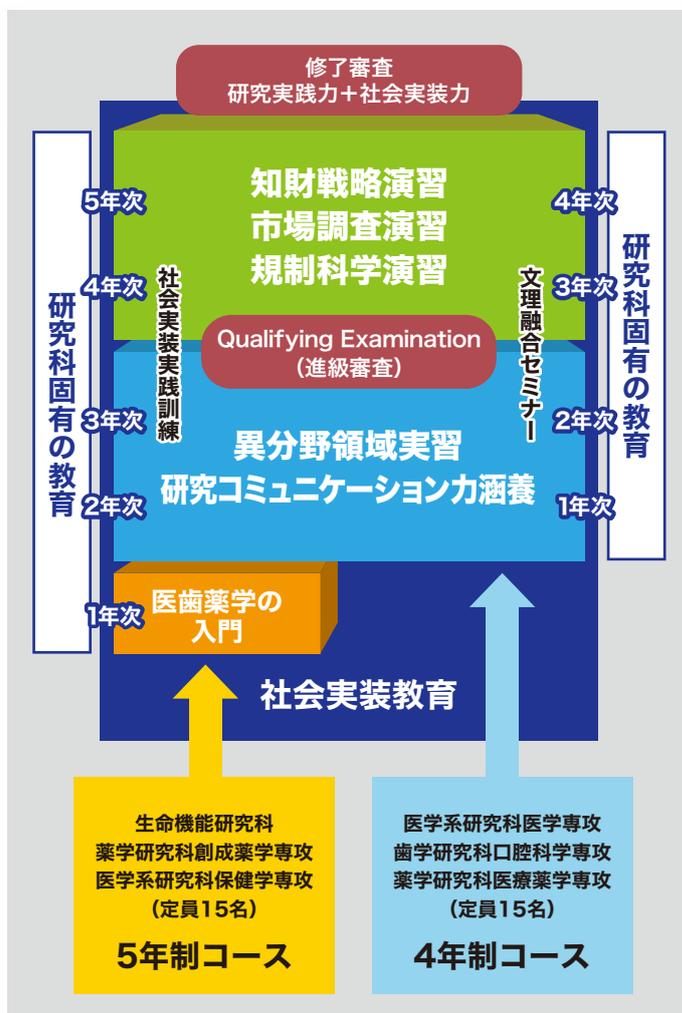
プログラムの特徴

- ▶ このプログラムは、文部科学省「卓越大学院プログラム」事業が支援する学位プログラムです。
- ▶ 国際的に卓越した研究成果をあげ生命医科学を俯瞰できる「研究実践力」と研究成果を社会応用するノウハウの「社会実装力」の両方を兼ね備えた博士人材を育成します。
- ▶ 各研究科固有の教育と研究科共有の社会実装教育で構成されます。
- ▶ プログラムを履修する場合の修了要件単位数は、プログラムを履修しない場合と比較してほとんど変わりません。
- ▶ グローバルなメガファーマや国内外の企業から直接教育を受けることができます。
- ▶ 修了者の学位記には、所属研究科で得られる学位(医学、保健学、看護学、歯学、薬学、薬科学、生命機能学、理学、工学)に「生命医科学の社会実装プログラム修了」が付記されます。

参加企業・団体(学外)

Pfizer Inc., Novartis Pharma, Johnson & Johnson Innovation, IQVIA, 日本イーライリリー、中外製薬、大塚製薬、塩野義製薬、第一三共、田辺三菱製薬、シスメックス、タカラバイオ、クオンタムオペレーション、Cytiva、大阪府、PMDA、国立医薬品食品衛生研究所、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

(2022年度4月時点)



大阪大学 卓越大学院プログラム

生命医科学の社会実装を推進する卓越人材の涵養

Transdisciplinary Program for Biomedical Entrepreneurship and Innovation



お問い合わせ先

卓越大学院プログラム事務局

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2 TEL:06-6210-8231 FAX:06-6210-8232

E-mail:takuetsu-jimu@office.med.osaka-u.ac.jp URL:https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/bei/

